

# 資料 1 策定体制

## 岡崎市地域情報化計画策定委員会設置要綱

(目的)

第1条 情報通信技術( I T )の活用による市民生活・企業活動の利便性向上の促進の指針となる「岡崎市地域情報化計画」を策定するにあたり、広く有識者・団体等から意見を求めるため、岡崎市地域情報化計画策定委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次の事項について調査、検討する。

- (1) 岡崎市地域情報化計画の策定に関すること。
- (2) 岡崎市地域情報化計画策定に関連する必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者から市長が選任し、11人以内の委員で組織する。

- (1) 学識経験者
- (2) 関係団体の代表者
- (3) 利用者関係の代表者
- (4) 一般公募による市民

(任期)

第4条 委員の任期は、平成17年3月31日までとする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長)

第5条 委員会に会長を置き、委員の互選により定める。

- 2 会長は、会務を総理する。
- 3 会長に事故があるときは、あらかじめ会長が指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会は、会長が招集し、会議の長となる。

- 2 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求めることができる。

(事務局)

第7条 委員会の庶務は、事務局において処理するものとし、事務局は企画政策部 I T 推進課に置く。

(雑則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、会長が定める。

附 則

- 1 この要綱は、平成15年11月4日から施行する。
- 2 岡崎市地域情報化計画推進協議会設置要綱は、廃止する。

## 岡崎市地域情報化計画策定委員会委員名簿

任 期 : 平成 16 年 2 月 4 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日

役 職	氏 名	備 考
会長	草間 晴幸	名古屋市立大学大学院 教授
職務代理	文野 峯子	人間環境大学 教授
委員	太田 勝代	JA あいち三河 女性部監事
委員	後藤 敏之	(社)岡崎市医師会 システム委員会担当理事
委員	手嶋 原生	岡崎市青年経営者団体連絡協議会相談役
委員	中村 重嗣	岡崎商工会議所 情報化委員会委員長
委員	鈴木 孝光	NPO法人 理事長
委員	角谷 妙子	学区女性団体
委員	藤井 利二	学区社会教育委員長連絡協議会副会長
委員	河村 頼子	市民公募
委員	坂本 真也	市民公募

(敬称略)

## 資料2 策定経緯

年月日	実施事項
平成16年 2月 4日	第1回策定委員会 情報化施策の現況、市民アンケート報告、全体スケジュール
平成16年 4月 1日 } 平成16年 4月16日	メールによる意見募集
平成16年 5月20日	第2回策定委員会 情報化施策に関する意見交換
平成16年 7月 5日 } 平成16年 7月16日	事業所アンケート実施
平成16年 8月25日	第3回策定委員会 事業所アンケート報告、基本計画骨子(案)検討
平成16年10月21日	第4回策定委員会 基本計画(案)検討
平成16年11月18日	第5回策定委員会 基本計画(案)検討
平成17年 1月13日	第6回策定委員会 最終(案)確認
平成17年 1月18日	計画(案)市長提出
平成17年 1月21日 } 平成17年 2月21日	パブリックコメント実施

## 資料3 IT用語集

\* アルファベット順・五十音順

### **A D S L (Asymmetric Digital Subscriber Line)**

電話用の金属ケーブルにモデム等を設置することにより、高速のデジタルデータ伝送を可能とするDSL (Digital Subscriber Line: デジタル加入者回線)方式の一種。ADSLは、通信方向によって通信速度が異なる(非対称: asymmetric)方式である。

### **C A T V (Community Antenna TeleVision : ケーブルテレビ)**

テレビの有線放送サービス。最近では、ケーブルテレビ網を利用し、高速インターネットサービスや定額電話サービス等、双方向型の情報通信サービスも提供されている。

### **F T T H (Fiber To The Home)**

各家庭まで光ファイバケーブルを敷設することにより、数10~最大100Mbps程度の超高速インターネットアクセスが可能となる。

### **I S D N (Integrated Services Digital Network)**

総合デジタル通信サービス。電話、データ通信等のサービスを統合的に取り扱うデジタル通信網のこと。

### **I T (Information Technology)**

情報通信技術のこと。コンピュータやデータ通信(特にインターネット)に関する技術の総称として用いられることが多い。

### **L A N (Local Area Network)**

企業内、ビル内、事業所内等においてコンピュータやプリンター等の機器を接続するネットワーク。また無線によって構築されるLANを「無線LAN」という。

### **L G P K I (Local Government Public Key Infrastructure)**

地方公共団体組織認証基盤。地方公共団体が住民・企業等との間で実施する申請・届出等の手続、あるいは地方公共団体間の文書のやり取りを電子的に行う場合において、作成する電子文書等の内容が改ざんされていないかを確認する手段を提供する仕組み。

### **L G W A N (Local Government Wide Area Network)**

総合行政ネットワーク。地方公共団体間を相互に接続する行政専用ネットワーク。平成13年度までに都道府県・政令指定都市が、平成15年度中にはすべての市町村が参加。国のネットワークである霞が関WANとも接続している。

## **PHS ( Personal Handy phone System )**

設備や仕様を簡略化し、通話料を低く押さえた携帯電話の一種。携帯電話と異なり、送受信を受けるアンテナを内蔵しないため高速移動中（電車・自動車など）の利用には不向きであるが、デジタル信号を使うため、コンピュータ間の通信速度は携帯電話に比べて高い。

## **WWW ( World Wide Web )**

インターネット技術を用いたデータ管理システム。文字情報のほか、画像、音声、動画等を一つの資料の中に埋め込むことができ、また、インターネット上の他の資料と関連づけ、参照することができる。インターネット上で最も多く利用されるアプリケーションのひとつである。WWWとは、世界中を蜘蛛の巣状に結んでいることを意味する。

## **アウトソーシング**

情報システムの構築や運用を外部事業者に一括で委託すること。近年では複数の地方公共団体が共同してアウトソーシングを行う共同アウトソーシング方式が注目されている。

## **アプリケーション**

文書の作成、数値計算など、ある特定の目的のために設計されたソフトウェア。

## **インキュベーター ( インキュベート・オフィス )**

起業しようとする個人や創業期の企業等の育成・支援を行う施設のこと。本来の意味は孵卵器。

## **インターネット**

世界規模のコンピュータ・ネットワーク。世界中に存在する LAN 等を機種に依存しない共通のプロトコル(データ通信に必要な通信規約)である TCP/ I P で接続したネットワーク。

## **インターネットショッピング ( オンラインショッピング )**

インターネットを利用して、商品やサービスを購入したり利用すること。

## **オンライン**

インターネットなどの情報通信を利用して何かを行うこと。逆に、情報通信を利用せずに実際に何かをすることをオフラインと呼ぶ。

## **オンラインマーク**

インターネットショッピングを消費者が安心して利用できるよう、一定の基準を満たしている店舗に対し、日本商工会議所がマークを発行し、各店舗で表示する制度。平成 12 年 5 月から開始している。

## クライアント/サーバ

分散型コンピュータシステムの一つ。ハードウェアやデータベース等の資源を集中管理するサーバと、サーバの管理する資源を利用するクライアントが接続されたコンピュータネットワークのこと。

## グループウェア

LANを利用して、情報共有やコミュニケーションの効率化を図り、グループによる業務を支援するソフトウェアのこと。

## コミュニケーション

人間が互いに意思・感情・思考を伝達し合うこと。言語・文字その他視覚・聴覚に訴える身振り・表情・声などの手段によって行う。

## コミュニティ

もともとは、人々が共同体意識を持って共同生活を営む一定の地域、及びその人々の集団。地域社会。共同体などをさす。転じて、インターネット上で共通の関心をもち、メッセージなどをやり取りする集団を「電子コミュニティ」「情報コミュニティ」のような形で呼ぶ。

## コンテンツ

情報の内容。放送やネットワークで提供される動画・音声・テキストなどの情報の内容をいう。

## コンピュータ・ウィルス

電子ファイル、電子メール等を介して次々と他のコンピュータに自己の複製プログラムを潜伏させていき、その中のデータやソフトウェアを破壊する等の害を及ぼすコンピュータプログラムのこと。

## セキュリティ

情報システムの安全性。特にインターネットを利用した不正アクセスやウィルス、個人情報の漏洩などに対する安全性のことをさす。

## セキュリティポリシー

企業や地方公共団体等において、情報セキュリティを確保するための対策や体制等を定めた基本方針。

## デジタル放送

デジタル信号によるテレビやラジオの放送。従来の放送システムに比べ、高画質・高音質、多チャンネル、データ放送(双方向サービス)が可能などの特徴がある。

## データセンター

データやサーバを預かり、インターネットへの接続や保守・運用等の管理を行う施設。

## データベース

複数のソフトウェアや利用者によって共有されるデータの集合体、またはその管理ソフトウェアのこと。

## テレワーク

情報通信を活用した遠隔勤務型の就業形態。テレワークの形態としては、本社から離れた近郊の事務所に出勤して仕事をする「サテライトオフィス勤務」、自宅に居ながら仕事をする「在宅勤務」、携帯情報端末を利用して移動先でも仕事をする「モバイルワーク」等がある。

## 電子カルテ

病院・診療所等で利用される診療記録（カルテ）を電子化し、蓄積・共有する仕組みのこと。

## 電子商取引（Electronic Commerce）

ネットワーク上で、商取引の一部あるいは全部を行うことの総称。

## 電子メール（eメール）

LAN、パソコン通信、インターネット等のネットワークを介して、テキストや画像情報を交換するシステム。電子メール利用者は、各自メールアドレスと呼ばれるネットワーク上の住所を保有し、このメールアドレスに情報を送信することで、個人間の情報交換を可能にする。

## パソコン（personal computer）

パーソナルコンピュータの略。個人用のコンピュータの総称。

## パソコン通信

ホストコンピュータとパソコンを電話回線で接続し情報をやり取りするサービス。

## バリアフリー

障害を有する人が利用するにあたって支障がないような設計をすること。又は、そのように設計されたもの。

## ブロードバンド

「広帯域」の意味で、主に、CATVや光ファイバー等、高速大容量の情報通信回線によるインターネット接続をさす。

## ポータルサイト

検索エンジン、ニュース速報、インターネットショッピング、掲示板等、インターネット上のさまざまな情報が集約されたホームページのこと。インターネット利用者がインターネットに接続した際に訪れる「入口（ポータル）」となるためにこう呼ばれる。

## ホームページ

本来は、WWWページの中で、最初に表示されるページ（トップページ）のことを指していたが、日本では一般にWWWで表示される画面を総称して呼ぶ場合が多い。

## マルチペイメント・ネットワーク

収納機関と金融機関との間をネットワークで結ぶことにより、利用者がATM、電話、パソコン等の各種の方法を利用して公共料金等の支払ができるようにする仕組みのこと。

## マルチメディア

文字、静止画、動画、音声など、さまざまな形態のメディアを統合的に扱うもの。

## メディア

情報の媒体のこと。フロッピーディスク等の情報記録媒体をさす場合もある。

## メールマガジン

電子メールを利用して発行される雑誌のこと。

## リテラシー

さまざまな情報の中から必要な情報を理解し、選択し、整理し、創造し、発信できる能力（もとは読み書き能力の意味）。

## ワンストップサービス

さまざまな申請や手続を、一箇所の窓口で一度にすべて行えるようにするサービスのこと。